

はじめての 工事写真作成3

取り扱い説明書

詳しい操作方法是**オンラインマニュアル**でご案内しています。

http://irtnet.jp/manual/hajimete_koji3/

オンラインマニュアルには、「詳しい操作方法」「ソフトの画面・各部の説明」
「よくあるお問い合わせ」を掲載しておりますので、本書とあわせてご覧ください。

シリアルナンバーは大切に保管してください。

IRTB0500

※ソフトインストール時や最新版アップデートの際に必要となります。

製品ご利用の前に必ずお読みください。
この取り扱い説明書は大切に保管してください。
※本書及びシリアルナンバーを再発行することはできません。



目次

動作環境・その他	2～3
インストール方法とアンインストール方法	4～10
起動方法	11～12
オンラインマニュアル	13
「はじめての工事写真作成3」の概要	14
工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉	15～24
工事写真帳を印刷する	25～26
工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉	27～37
作成（保存）した工事写真帳を開く	38
「工事現場写真整理 Lite」の概要	39～44
お問い合わせ窓口	45～46

動作環境

- 対応OS : Windows 7 / 8.1 / 10 ※Mac OSには対応しておりません。
- CPU : Intelプロセッサ 2GHz以上 (または同等の互換プロセッサ)
- メモリ : 2GB以上
- ディスプレイ : 1024×768以上の解像度で色深度32bit True Color以上の表示をサポートしている環境
※画面の解像度が1024×768未満、画面の文字サイズ設定によっては『はじめての工事写真作成3』ならびに付属ソフトの画面が正常に表示されません。
- CD-ROM : 倍速以上
- ハードディスク : 1GB以上の空き容量(インストール時)
※.NET Framework 2.0および.NET Framework 3.5、Microsoft Visual J# 2.0再頒布可能パッケージ Second Edition (x86/x64)をインストールする際の空き容量を含みます。
※上記以外にデータ保存の為に空き容量が必要となります。
- プリンター : <はじめての工事写真作成3>
A4・A3サイズに印刷可能な正常に動作するレーザーもしくはインクジェットプリンター
(写真ページの両面印刷を行う場合はA4両面印刷が可能なプリンター)
<工事現場写真整理Lite>
対応OS上で正常動作するA4・B5・ハガキ・L判・2L判サイズに印刷可能なレーザープリンター
もしくはインクジェットプリンター
※プリンターの印刷可能領域によっては、印刷内容が一部切れてしまう場合もあります。
※一部のプリンターではパソコンとの組み合わせ等により、対応用紙サイズであってもカラー印刷できない場合があります。
(複合機等の特殊な構造をしたプリンター等で発生しやすい現象となっております。)
- その他 : インターネット環境必須
.NET Framework 2.0 / Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition (x86/x64) /
.NET Framework 3.5(8.1 / 10)が正常に動作している環境が必要です。
<工事現場写真整理Lite>
デジタルカメラ等の端末機器が正常に動作し、且つパソコンに正常に接続している環境
※オンラインマニュアルの閲覧や本製品のアップデートを行う際、
.NET Framework 2.0 / Microsoft Visual J# 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition (x86/x64) /
.NET Framework 3.5のインストールを行う際にインターネット接続環境が必要です。
- 対応ファイル形式 :
<はじめての工事写真作成3>
工事写真モード
読込 : JPEG / BMP / PNG / GIF / TIFF
保存 : PDF
電子納品モード
読込 : JPEG
保存 : XML
<工事現場写真整理Lite>
読込(入力) : BMP / JPEG / PNG / TIFF
書出(出力) : BMP / JPEG / PNG / TIFF
- 対応機器
<工事現場写真整理Lite>
DCF(Design rule for Camera File system)規格のデジタルカメラ、メモリーカード / Android端末
※一部ソフト非対応の機器もございます。その際は一度手動にてパソコンへ保存してから取り込んでください。
※デジカメや端末内に保存されているデータを直接取り込むことはできません。
※MTP転送モードの機器には対応していません。

その他

【OSについて】

- ※上記OSが正常に機能し、OSの最低動作環境を満たしていることが前提です。
- ※日本語版32bitOSのみの対応です。各種ServerOSには対応しておりません。
- 64bitOSでは、WOW64(32bit互換モード)で動作します。
- ※Windows 8.1 / 10では、デスクトップモードのみ対応です。
- ※最新のサービスパック(SP)及び各種パッチが適用されている環境が前提です。
- ※管理者権限を持ったユーザーでお使いください。
- ※マイクロソフトのサポート期間が終了しているOSでの動作は保証いたしません。また、弊社ユーザーサポートも対象外です。

【ご注意】

- ※「はじめての工事写真作成」「はじめての工事写真作成2」と互換性があります。他のソフトとの互換性はありません。
- ※作成できるページは300ページまでとなります。
- ※本ソフトに制限はありませんが、大きいサイズの写真を大量に使用すると保存・読込時、パソコンの動作等に遅延がみられる場合があります。パソコンの動作等に遅延がみられた場合、写真サイズの縮小や使用する枚数をファイルごとに分けるなど対応をお願い致します。
- ※PDFで保存した写真帳を閲覧するにはPDF閲覧ソフトが必要です。
- ※電子納品モードで出力したデータを閲覧するには別途閲覧ソフトが必要です。
- ※本ソフトに施工計画書や完成(CAD)などの作成機能はありません。
- <工事現場写真整理Lite>
- ※工事写真台帳や各種基準に合わせた形式での出力はできません。
- ※ソフト上で制限はありませんが、一度に大量の写真(画像)を入出力、また写真自体のデータが大きいと処理に時間がかかるため、パソコンの動作等に遅延がみられる場合があります。
- ※特殊な画像ファイル（CMYKカラーモードの物や、Web表示に特化したファイル等）は、本ソフト上では正常に読み込めない場合があります。
- ※写真データの破壊(消滅)につきましては、弊社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- ※RAWデータや動画ファイル、破損データは対応しておりません。
- ※写真の連結は自動調整することができません。予めトリミング等をしてください。
- ※コメントは印刷できません。
- ※写真に文字をつけることはできません。
- ※.NET Framework 2.0とMicrosoft Visual J# 2.0は本ソフトに同梱されておりますが、Windows 7 / 8.1 / 10の場合は、.NET Framework 3.5、Microsoft Visual J# 2.0をインターネットからダウンロードしてインストールが必要な場合があります。
- ※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。
- また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。

【サポートについて】

- ※弊社ではソフトの動作関係のみのサポートとさせていただきます。
- また、製品の仕様やパッケージ、ユーザーサポートなどすべてのサービス等は予告無く変更、または終了することがあります。予めご了承ください。
- ※パソコン本体や各種ハードウェア、また各種ソフトウェアについてのお問い合わせやサポートにつきましては、各メーカーに直接お問い合わせください。

【その他】

- ※本ソフトを著作者の許可無く賃貸業等の営利目的で使用することを禁止します。
- 改造、リバースエンジニアリングすることを禁止します。
- ※本ソフトを複数のパソコン上で使用するには台数分のソフトを必要とします。
- ※本ソフトにはネットワーク上でデータを共有する機能はありません。
- また、ネットワークを経由してソフトを使用することはできません。
- ※本ソフトを運用された結果の影響につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- また、本ソフトに瑕疵が認められる場合以外の返品はお受け致しかねますので予めご了承ください。
- ※著作者の許諾無しに、画像・イラスト・文章等の内容全て、もしくは一部を無断で改変・頒布・送信・転用・転載等は法律で禁止されております。

【商標について】

- ※Microsoft、Windows、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10、.NET Framework、Microsoft Visual J# 2.0は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標または商標です。
- ※Intelはアメリカ合衆国および他の国におけるIntel Corporationの登録商標または商標です。
- ※Mac OSは、米国および他国のApple Inc.の登録商標です。
- ※AndroidはGoogle Inc.の商標または登録商標です。
- ※その他記載されている会社名・団体名及び商品名などは、登録商標または商標です。
- ※本製品は、株式会社アイアールティーのオリジナル製品です。

インストール方法とアンインストール方法

インストール方法

お使いのパソコンに『はじめての工事写真作成3』をインストールします。

本ソフトをインストールする前に、次の項目をご確認ください。

○ハードディスクの空き容量

インストール時には、ハードディスクの空き容量が1GB以上必要です。

※.NET Framework 2.0および.NET Framework 3.5、Microsoft Visual J# 2.0再頒布可能パッケージ Second Edition (x86/x64) をインストールする際の空き容量を含みます。

※上記以外にデータ保存の為に空き容量が必要となります。

○管理者権限について

インストールするパソコンの管理者権限を持っているユーザーがインストールを行ってください。

○アプリケーションソフトの停止

インストールする前にウイルス対策ソフトなどの常駐ソフトや他のアプリケーションを停止してください。

※Windows OSやお使いのパソコンそのものが不安定な場合も、正常にインストールが行われない場合があります。

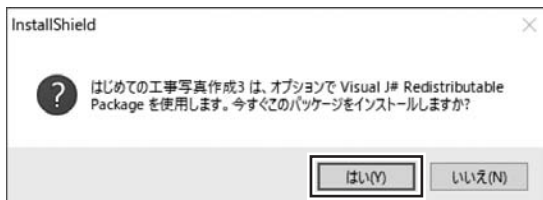
本ソフトは、.NET Framework 2.0および.NET Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0 が正常に動作している環境が必要です。下記の手順でインストールを行ってください。

1 本ソフトのCD-ROMをCDまたはDVDドライブに入れてください。

CD-ROMが認識されましたら、自動でセットアップが始まります。

パソコンの設定によって自動でセットアップが始まらない場合、[PC※]→[CDまたはDVDドライブ]→[SETUP.EXE]をダブルクリックしてください。

※Windows 10 / 8.1は[PC]、Windows 7は[コンピューター]



※.NET Framework 2.0および.NET Framework 3.5 SP1、Microsoft Visual J# 2.0が

お使いのパソコンにインストールされていない場合、上のような画面が表示されます。

※Windows 7では、本ソフトに同梱しているMicrosoft Visual J# 2.0を自動でセットアップします。

はい ボタンをクリックすると、インストールが始まります。

※Windows 8.1 / 10では、Microsoft Visual J# 2.0は自動でインストールされません。

はい ボタンをクリックして、次にお進みください。（インストール方法は、7～8ページでご案内します）

右のようなユーザーアカウント制御が表示されましたら

はい をクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法



.NET Framework 3.5のインストールについて

「.NET Framework 3.5」が無効になっている場合は、「はじめての工事写真作成3」のセットアップが始まる前に「.NET Framework 3.5」のダウンロードとインストールが始まります。

Windows 10 / 8.1

「Windowsの機能の有効化または無効化」(※1)の設定で、「☐ .NET Framework 3.5(.NET 2.0および3.0を含む)」にチェックが入っている場合は、既にWindows Updateからインストールされ、セットアップが完了しています。チェックが入っていない場合は、チェックを入れて、Windows Updateからインストールをおこなってください。

Windows 7

「.NET Framework 3.5」が標準搭載されています。

「Windowsの機能の有効化または無効化」(※2)の設定で、「☐ .NET Framework 3.5.1」が無効になっている場合はチェックを入れて有効にしてください。

「Windowsの機能の有効化または無効化」の表示方法

※1 タスクバーの検索欄に「Windowsの機能」と入力してEnterキーを押します。

「Windowsの機能の有効化または無効化」が検索されましたら、クリックして表示します。

※2 「コントロールパネル」から「プログラム」→「プログラムと機能」の「Windowsの機能の有効化または無効化」を表示します。



2 「はじめての工事写真作成3」のセットアップが始まります。

右のような画面が表示されましたら、**次へ** ボタンをクリックしてください。



3 使用許諾契約の内容を確認してください。

使用許諾契約書の内容を確認し、**使用許諾契約の条項に同意します**をクリックして選択した後、**次へ** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

4 インストール先のフォルダーを確認してください。

この画面からインストール先を選択できます。
インストール先を変更しない場合は **次へ** ボタンをクリック、
インストール先を変更する場合は **変更** ボタンをクリックしてください。
※通常は、インストール先を変更しなくても結構です。



5 設定の内容を確認してください。

確認用の画面が表示されます。
よろしければ **インストール** ボタンをクリックしてください。
インストールが始まります。



6 「はじめての工事写真作成3」のインストールが完了！

インストールが正常に終了すると右のような画面が表示されますので **完了** ボタンをクリックしてください。



インストール方法とアンインストール方法

7 ソフトを起動して「Microsoft Visual J#® 2.0」がインストールされているか確認します。

ソフトを起動時に右のような案内が表示されましたら、**はい** ボタンをクリックして、「はじめての工事写真作成3」のオンラインマニュアルを表示してください。
Microsoft Visual J#® 2.0」ダウンロードページをご案内しております。

※右の案内が表示されない場合は、「Microsoft Visual J#® 2.0」がインストールされている状態ですので、ソフトの操作が可能となります。

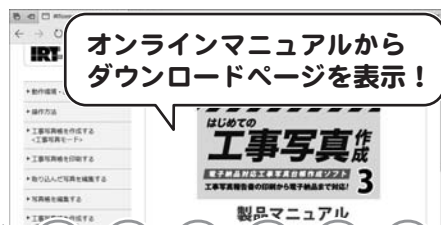


はじめての工事写真作成3

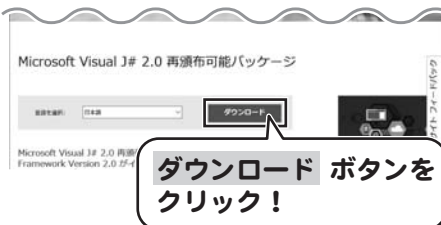
「はじめての工事写真作成3」を起動！



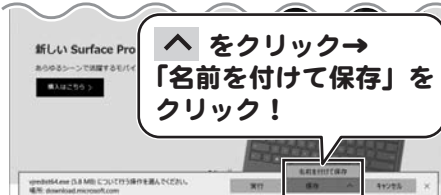
「はじめての工事写真作成3」オンラインマニュアル



Microsoftページからダウンロード



名前を付けて保存

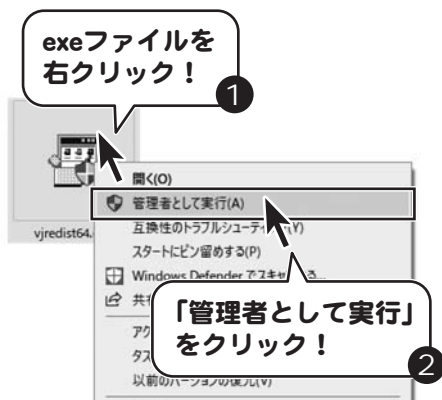


8 Microsoft Visual J#® 2.0 再頒布可能パッケージ Second Editionをダウンロードします。

「はじめての工事写真作成3」のオンラインマニュアルに掲載しているリンク先（Microsoft webサイト）より、Microsoft Visual J#® 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition をダウンロードして、インストールを行ってください。

「ダウンロード」ボタンをクリックすると、画面の下の方に「～実行または保存しますか？」が表示されます。「保存」の「保存」をクリックし、「名前を付けて保存」をクリックしてデスクトップ等に保存します。

保存した「vjredist.exe」または「vjredist64.exe」を右クリック→「管理者として実行」をクリックし、実行してインストールを行ってください。



インストール方法とアンインストール方法

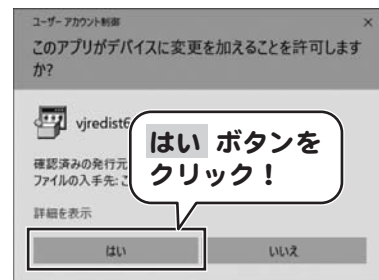
9 Microsoft Visual J#® 2.0 再頒布可能パッケージ Second Editionをインストールします。

Microsoft Visual J#® 2.0 再頒布可能パッケージ Second Edition のダウンロードが完了しましたら、インストールを実行します。

ユーザーアカウント制御が表示されましたら、**はい** ボタンをクリックしてインストールを開始します。
表示画面にしたがって、インストールをおこなってください。

Microsoft Visual J#® 2.0 再頒布可能パッケージ Second Editionのインストールが完了すると、

「はじめての工事写真作成3」を起動時、
p. 7の **7** のメッセージが表示されずにソフトが
起動します。



ソフトを起動時にこんな画面が表示されたら



はじめての工事写真作成3

「はじめての工事写真作成3」を起動!



ソフトを起動時に、上記の画面が表示されましたら、
5 ページの memo をご覧ください。
.NET Framework 3.5 のダウンロードおよび
セットアップを行ってください。


インストール方法とアンインストール方法

アンインストール方法


お使いのパソコンから『はじめての工事写真作成3』をアンインストール（削除）する場合の操作方法です。
本ソフトを起動している場合は終了してください。

1 「スタートボタン」→「アプリと機能」を選択します


Windows 10の場合

スタートボタン  を右クリックします。
右クリックメニューが表示されますので
「アプリと機能」を選択します。

Windows 8.1の場合

スタートボタン  を右クリックします。
右クリックメニューが表示されますので
「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択します。

Windows 7の場合

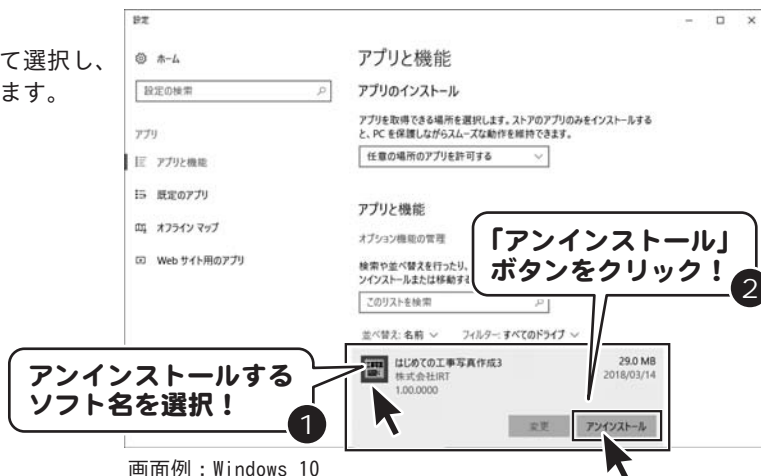
スタートボタン  をクリックして
「コントロールパネル」→
「プログラムのアンインストール」を選択します。



画面例：Windows 10

2 ソフトを選択して、アンインストールを実行します

アプリと機能画面が表示されますので、
アンインストールするソフトをクリックして選択し、
「アンインストール」ボタンをクリックします。



画面例：Windows 10

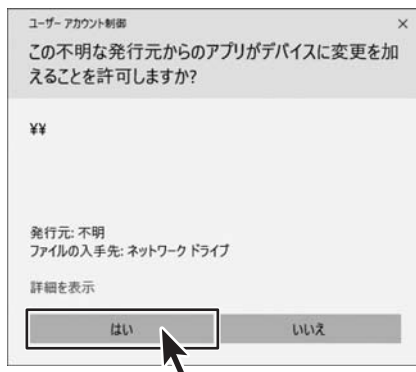
インストール方法とアンインストール方法

インストール中またはアンインストール中に下記のような画面が表示された場合

下記の操作を行って、インストールまたはアンインストール作業を続けてください。



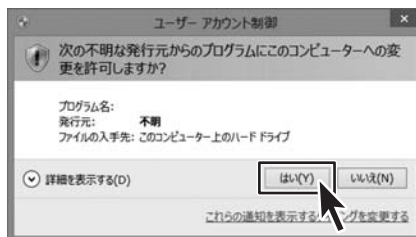
Windows 10で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



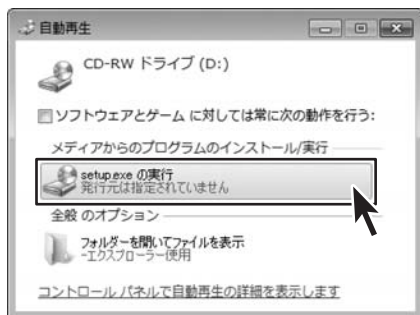
Windows 10で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



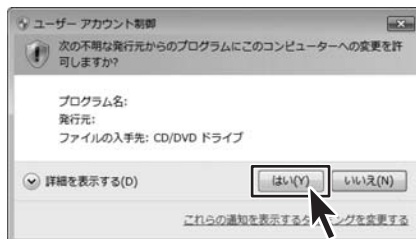
Windows 8.1で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。



Windows 8.1で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。



Windows 7で[自動再生]画面が表示された場合
[setup.exeの実行]をクリックしてください。

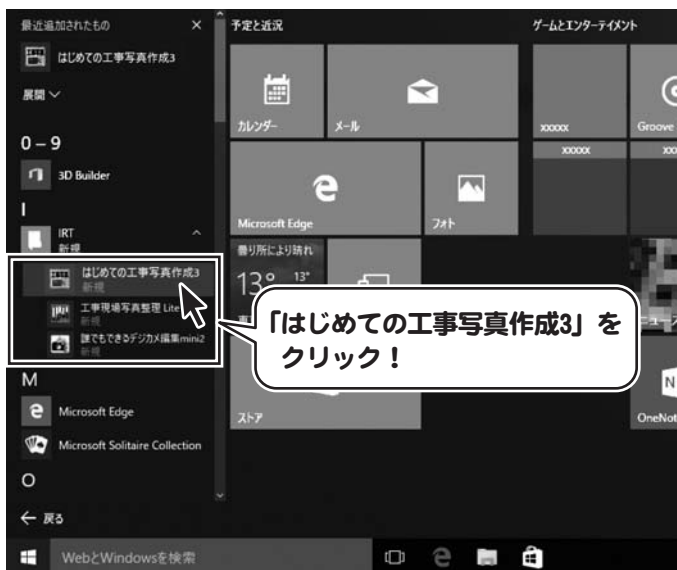


Windows 7で[ユーザーアカウント制御]画面が表示された場合
はい ボタンをクリックしてください。


起動方法


より良い環境でソフトを使用していただくために、**IRTホームページ** (<http://irtnet.jp/>) をご確認いただき、アップデートを行うことをおすすめいたします。アップデートはソフト上で発生している問題等の修正や、より使いやすく改良が行われている場合があります。

スタートメニュー (Windows 7、Windows 10) からの起動



画面例:Windows 10

Windows 10 の場合、デスクトップ左下のスタートボタン  をクリックして「I」→「IRT」→「はじめての工事写真作成3」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

Windows 7の場合、デスクトップ左下のスタートボタン  をクリックして「すべてのプログラム」→「IRT」→「はじめての工事写真作成3」→「はじめての工事写真作成3」をクリックしますと本ソフトが起動します。

デスクトップショートカットからの起動

本ソフトをインストールすると、デスクトップ上に「はじめての工事写真作成3」と付属ソフトのショートカットアイコンが作成されます。ダブルクリックすると、ソフトが起動します。



はじめての工事写真作成3

「はじめての工事写真作成3」
デスクトップショートカットアイコン



工事現場写真整理 Lite

「工事現場写真整理 Lite」
デスクトップショートカットアイコン



誰でもできるデジカメ編集mini2

「誰でもできるデジカメ編集mini2」
デスクトップショートカットアイコン

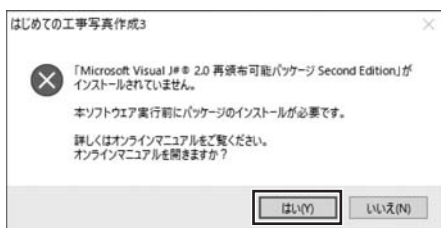
起動方法

スタート画面 (Windows 8.1) からの起動



Windows 8.1の場合、スタート画面の画面左下に表示されている(↓)ボタンをクリックします。
アプリ画面の「IRT」→「はじめての工事写真作成3」をクリックしますと、本ソフトが起動します。

ソフト起動時に下記の画面が表示されたら・・・



Microsoft Visual J#® 2.0をインストールしてください(7～8ページご参照)



.NET Framework 3.5(.NET 2.0および3.0を含む)をダウンロードしてインストールしてください。(5ページ参照)

オンラインマニュアルについて

「はじめての工事写真作成3」の操作マニュアルをwebでご覧いただけます。

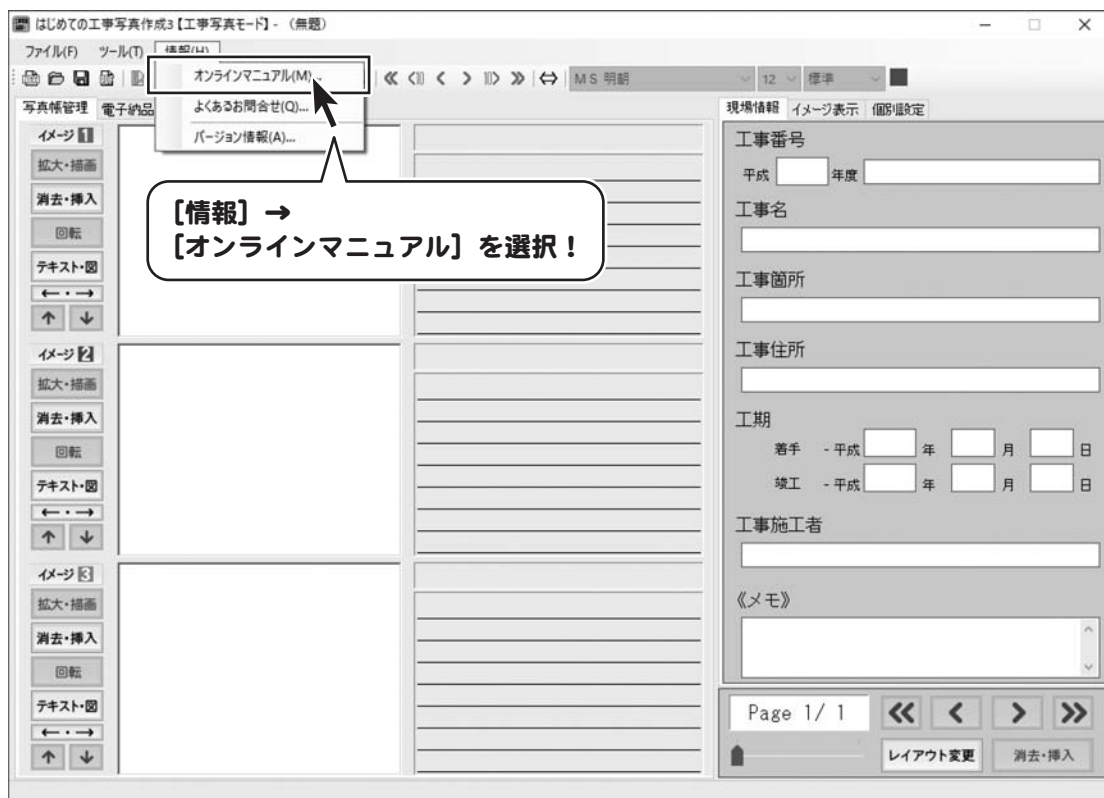
本書では、インストール方法や基本的な操作の流れをご案内しておりますが

オンラインマニュアルでは、本書では説明していない「はじめての工事写真作成3」の詳しい操作方法や

付属ソフト「工事現場写真整理 Lite」「誰でもできるデジカメ編集mini2」の操作方法、

画面の説明、お客様からいただくよくあるお問い合わせなどを掲載しております。

※オンラインマニュアルをご覧になるには、インターネット環境を準備していただく必要があります。



お使いのブラウザが起動して、オンラインマニュアルをご覧いただけます。

「はじめての工事写真作成3」の概要

『はじめての工事写真作成3』はデジカメ等で撮影した工事の工程、進捗をまとめた写真帳、電子納品データ作成ソフトです。

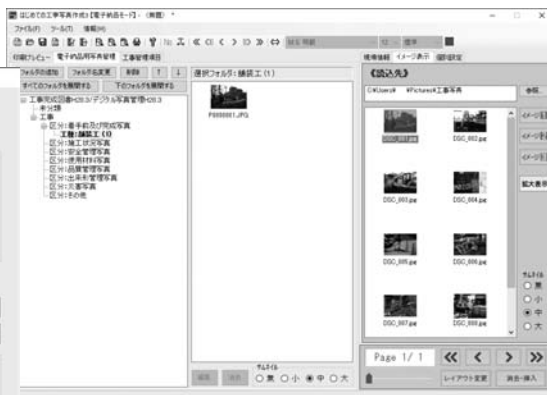


「工事写真モード」では写真帳のレイアウトが決まっている為、作成がはじめての方でもかんたんな操作で配置することができます。
また、写真に文字を入力したり、写真のトリミング、図形などで描画ができ、豆図やテキストで写真の補足をすることができます。

＜新機能＞

付属ソフト「工事現場写真整理 Lite」の写真一覧から写真をドラッグして工事写真帳に読み込むことができます。

電子納品モードでは納品要領と基準を選択して電子納品に対応したデータを作成することができます。



付属ソフト「工事現場写真整理 Lite」は、デジカメやメモリーカード内のたくさんの工事写真や施工写真を選びながら、かんたんにパソコンへ取り込み・保存できます。

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

工事写真モードで写真帳を作成する

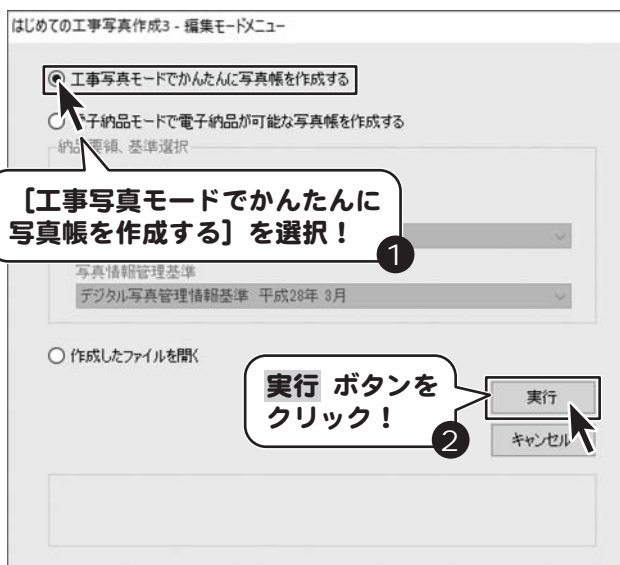
「工事写真モード」では、写真帳のレイアウトが決まっている為、はじめての方でもかんたんな操作で配置することができます。

また、写真に文字を入力したり、写真のトリミング、図形などで描画ができ、豆図やテキストで写真の補足を行うことができます。

- 1 編集モードメニュー画面で「工事写真モード」を選択します
- 2 写真フォルダーを読み込みます
- 3 写真帳に写真を取り込みます
- 4 取り込んだ写真を編集します
- 5 写真タイトル・写真説明を入力します
- 6 表紙項目の名称を編集します
- 7 現場情報を入力します

1 編集モードメニュー画面で「工事写真モード」を選択します

「はじめての工事写真作成3」を起動すると（起動方法は11～12ページを参照）、右図のような編集モードメニュー画面が表示されます。
[工事写真モードでかんたんに写真帳を作成する]を選択して、**実行** ボタンをクリックします。



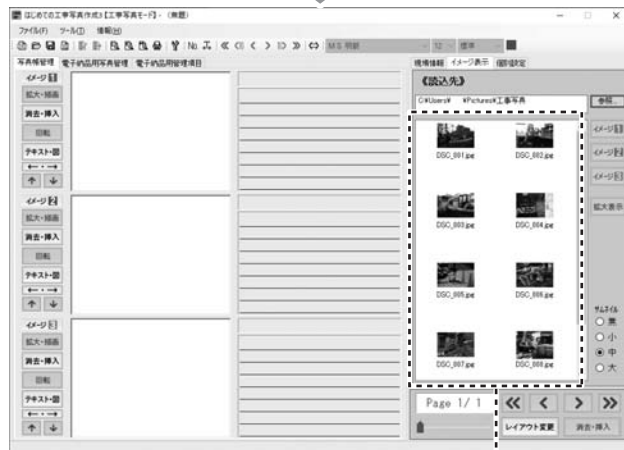
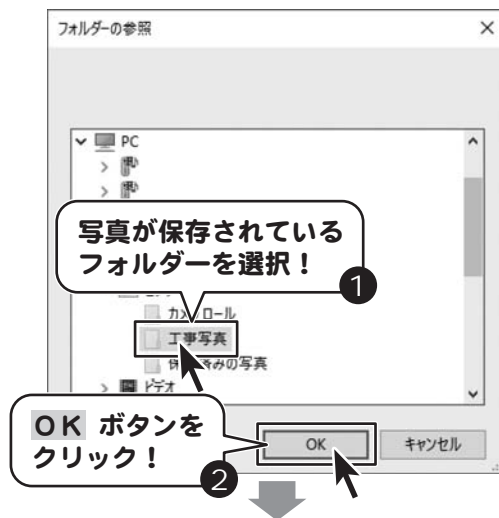
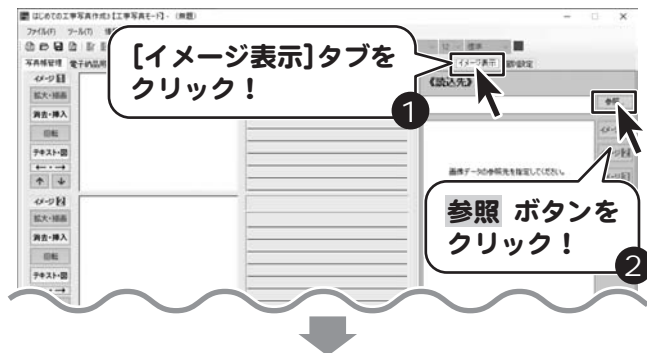
工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

2 写真フォルダーを読み込みます

メイン画面が表示されます。
[イメージ表示]タブをクリックし、
《読込先》の **参照** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、
画像が保存されているフォルダーを選択し、
OK ボタンをクリックします。

[イメージ表示]タブに、指定したフォルダー内の
写真が一覧表示されます。

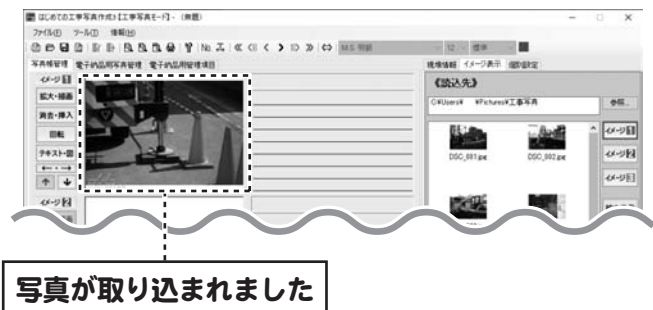
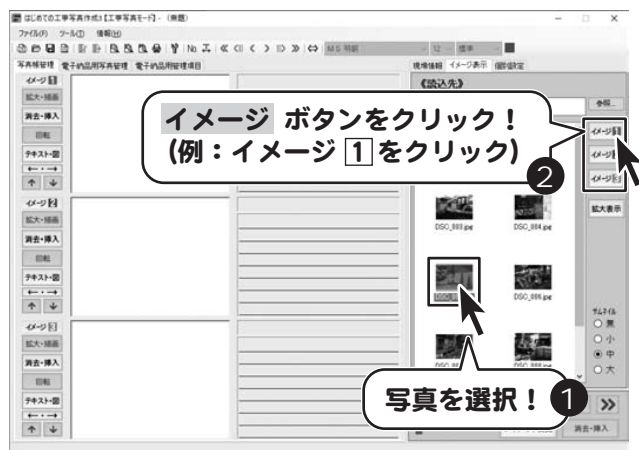


【イメージ表示】タブに写真が読み込まれました

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

3 写真帳に写真を取り込みます

[イメージ表示]内の写真一覧から、写真帳に取り込む写真を選択します。
(選択した写真は青色になります)
イメージ 1 2 3 のボタンをクリックすると
選択した写真が、左側の写真帳に取り込まれます。
(右図例：イメージ 1 ボタンをクリック)



ドラッグ&ドロップで配置

写真の上を左クリックしたまま、取り込む枠の上までマウスポインターを移動しますと(ドラッグ&ドロップ)、選択した写真が写真帳に取込まれます。



工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉



複数の写真データを一括取り込み

[イメージ表示]タブの写真をドラッグして複数選択します。キーボードの[Shift]キーや[Ctrl]キーを押しながら写真をクリックして、複数選択もできます。複数の写真を選択状態のまま、写真帳の枠の上へドラッグ&ドロップします。



複数データの一括取り込み画面が表示されます。取り込む並び順と、挿入/上書きなどの設定をしてOK ボタンをクリックすると、選択した複数の写真をまとめて写真帳に取り込むことができます。

並び順や取り込み方法を設定！



複数の写真を一括取り込みできました



取り込んだ枚数によってページが増えます

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

4 取り込んだ写真を編集します

取り込んだ写真を編集する場合は、**拡大・描画** ボタンをクリックして（または写真をダブルクリック）、画像プレビュー画面を表示します。



画像プレビュー画面が表示されましたら、描画の[ON]の○をクリックして[ON]に設定します。
ONにすると、写真の編集※が可能になり、写真のトリミングや、線、図形、文字の描画ができます。

編集が終わりましたら、**閉じる** ボタンをクリックします。

※写真編集の操作方法の詳細は、オンラインマニュアル（閲覧方法13ページ）をご覧ください。



工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

5 写真タイトル・写真説明を入力します

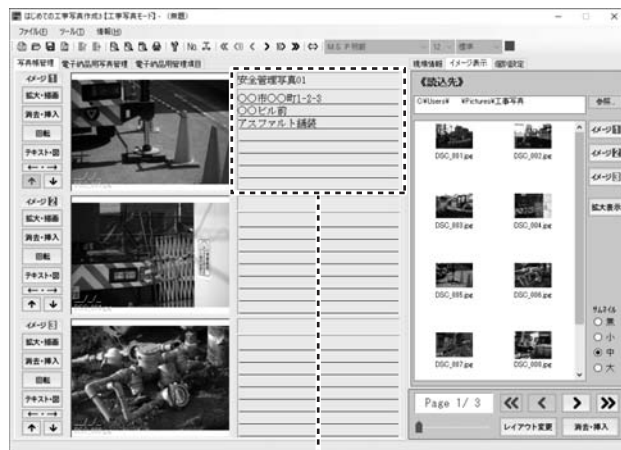
タイトル枠、説明枠をそれぞれクリックします。
枠内が白くなり、カーソルが表示されますので
タイトル、説明を入力します。

また、**テキスト・図** ボタンをクリックすると、
テキストエディタ画面が表示されます。
この画面でも、タイトル、説明を入力できます。

タイトル、説明の詳しい入力方法・設定方法は
オンラインマニュアルをご覧ください。



入力欄をクリックして入力！



写真タイトル・写真説明を入力できました

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

6 表紙項目の名称を編集します

表紙に印刷される項目名を編集します。
[個別設定]タブをクリックして、個別設定の編集欄を表示し、各項目名を編集・設定します。

[表紙の印刷イメージ]

編集できる
項目名

※メニューバーの[ツール]→[初期設定]→
[表紙ページ]で設定することもできます。

7 現場情報を入力します

[現場情報]タブをクリックして、表紙に印刷される内容を入力します。

[表紙の印刷イメージ]

入力した内容が
記載されます。

工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉

8 工事写真帳を保存します

[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を選択すると、保存形式の選択画面(※)が表示されます。

画像データの保存方法を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

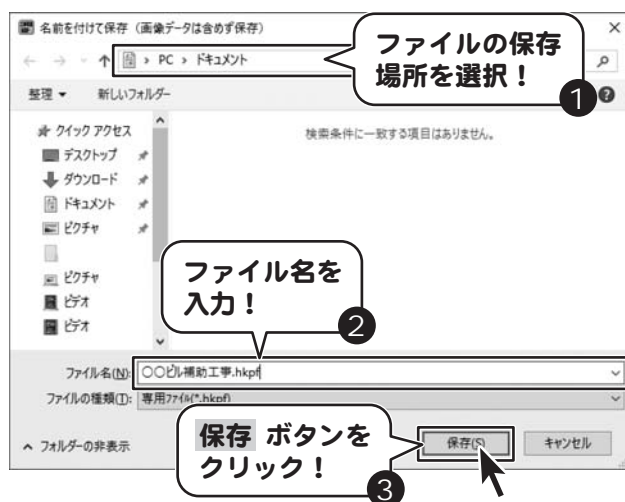
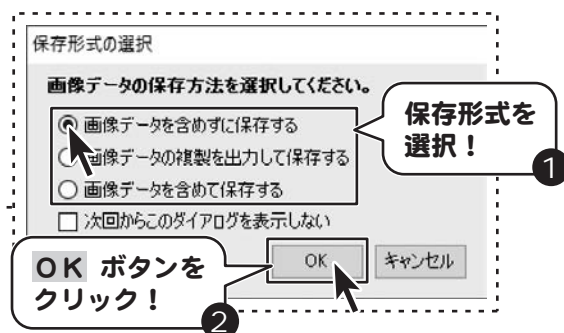
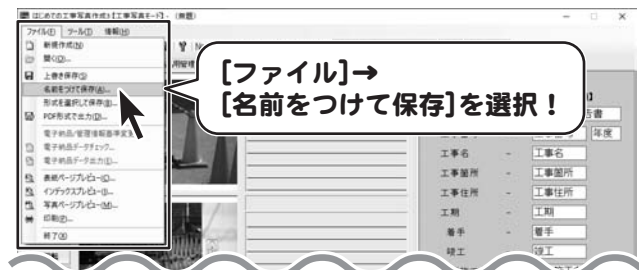
画像データの保存方法については、23～24ページをご覧ください。

名前を付けて保存画面が表示されましたら、ファイルを保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、**保存** ボタンをクリックします。

※

保存形式の選択画面は、[ツール]メニューの[初期設定]→[基本]タブで【保存形式】で「保存するときに選択する」に設定していると表示されます。

写真を「工事現場写真整理 Lite」からドラッグ&ドロップで読み込んだ場合は、「画像を含めずに保存する」は選択できません。



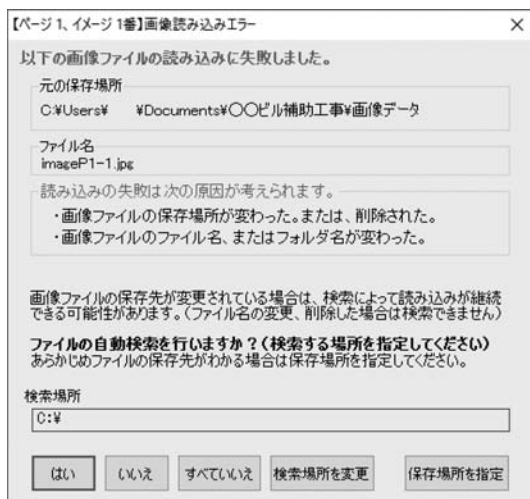
工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉



「画像データを含めずに保存する」にした場合

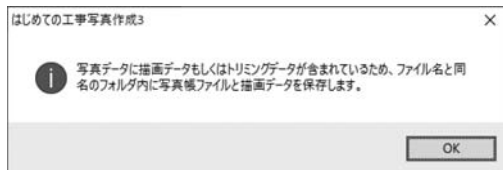
「画像データを含めずに保存する」にした場合は、拡張子が .hkpf のファイルが出力されます。

- ❶ 保存ファイルの容量が小さくてすみませんが、ファイルに使用している画像ファイルの保存場所を変えたり、画像ファイル名やフォルダー名を変更すると、ファイルを開く時に以下のような読み込みエラー画面が出ます。ファイルが開かなくなりますのでご注意ください。



画像読み込みエラー画面

また、写真をトリミング・描画している場合は、以下のような確認画面が表示されます。



ファイル名と同じフォルダーが作成されて、その中に拡張子が .hkpf のファイルと写真を描画したデータがフォルダーで出力されています。

- ❶ 「描画データ」フォルダーは、ファイルを開くときに読み込みますので変更・削除しないでください。



工事写真帳を作成する〈工事写真モード〉



「画像データの複製を出力して保存する」にした場合

画像データの複製を出力して保存した場合は、ファイル名と同じ名前のフォルダーが作成されます。作成されたフォルダーで、使用した写真データなどもまとめて管理できます。フォルダー内に、使用した画像ファイルが複製されているので元の写真の保存先を変更・削除してもファイルが開きます。

- ❶ 保存ファイルの容量が大きくなります。フォルダー内に作成された「画像データ」「描画データ」などのデータの保存場所を変えたり、画像ファイル名やフォルダー名を変更すると、ファイルを開く時に読み込みエラー画面が出ます。ファイルが開かなくなりますのでご注意ください。



↑
※このフォルダーで1つのデータになります。
この中には他のファイルは保存しないでください。



「画像データを含めて保存する」にした場合

画像データを含めて保存した場合は、右のようなファイル(hkpb形式)が作成されます。保存ファイルは1つだけなので管理しやすく、写真や描画データは、ファイルに格納されているので元の写真の保存先を変更・削除してもファイルが開きます。

- ❶ 保存ファイルの容量が大きくなります。写真帳に配置している画像のExif情報を取得できなくなります。
- ❷ Microsoft Visual J#2.0パッケージおよび.Net Framework 2.0または3.5が正常にインストールされていないと、データを保存できません。他の方法で保存してから、Microsoft Visual J#2.0パッケージおよび.Net Framework 3.5のインストールを確認してください。



工事写真帳を印刷する

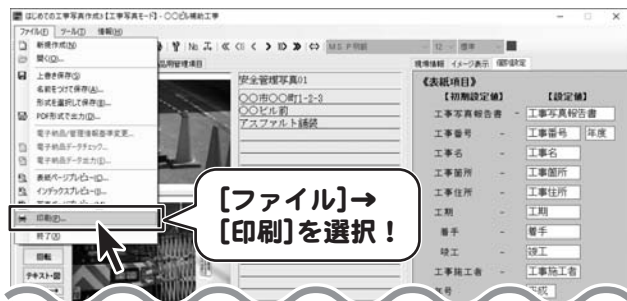
印刷前に印刷イメージを確認したい場合は、

[ファイル]メニュー→[表紙ページプレビュー] [インデックスプレビュー] [写真ページプレビュー]から確認できます。



[ファイル]メニューから[印刷]を選択します。

印刷画面が表示されますので、[全般] タブ
[ページ設定]タブの各項目を設定します。

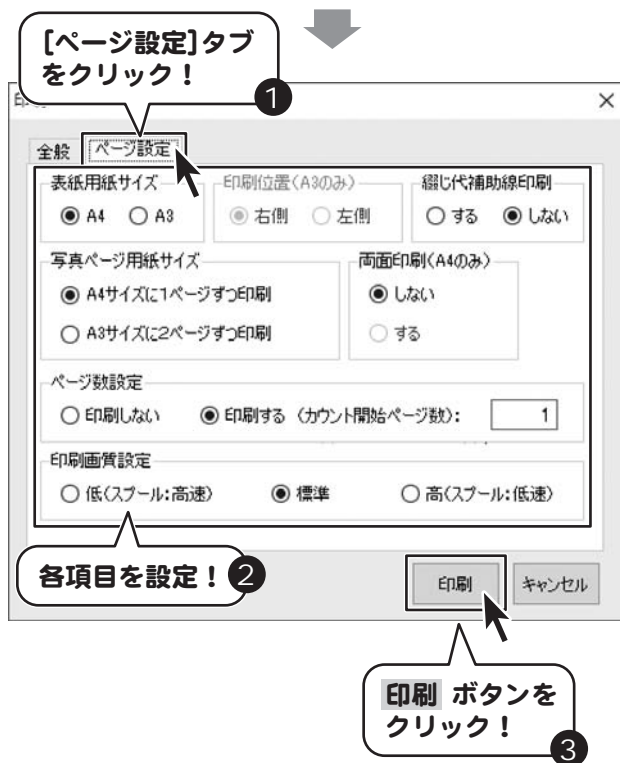


プリンターによっては、カラーの設定が
反映されない場合があります。
その場合、Windowsのスタートメニューを
右クリック→設定→デバイスより
お使いのプリンターをカラー印刷の設定
にしてください。



工事写真帳を印刷する

設定が終わりましたら、**印刷** ボタンをクリックして印刷を実行します。
※余白の調整はできません。



印刷例:A4



例:綴じ代補助線印刷「する」の場合

例:両面印刷「する」の場合
※両面印刷を行うには、プリンターが両面印刷をサポートしている必要があります。
プリンターの詳細につきましては、各メーカー様にお問い合わせください。

例:ページ数設定「印刷する」の場合

工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

「電子納品モード」では、国土交通省の基準に対応した納品要領、基準を選択して電子納品に対応したデータを作成することができます。

1 編集モードメニュー画面で「電子納品モード」を選択します

「はじめての工事写真作成3」を起動すると（起動方法は11～12ページを参照）、編集モードメニュー画面が表示されます。

[電子納品モードで電子納品が可能な写真帳を作成する]を選択します。

次に、電子納品要領の **一般土木** をクリックして、一般土木／電気通信設備編／機械設備工事編から選択します。
続いて、工事完成図書の電子納要領、写真情報管理基準を選択して **実行** ボタンをクリックします。

[電子納品モードで電子納品が可能な写真帳を作成する]を選択！

工事写真モードで可能な電子納品帳を作成する

電子納品モードで電子納品が可能な写真帳を作成する

要領、基準選択

電子納品要領

一般土木

工事完成図書の電子納品要領 平成28年 3月

写真情報管理基準

デジタル写真管理情報基準 平成28年 3月

[電子納品要領]と
[写真情報管理基準]を設定！

実行

キャンセル

実行 ボタンを
クリック！

工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

2 フォルダーの編集を行います

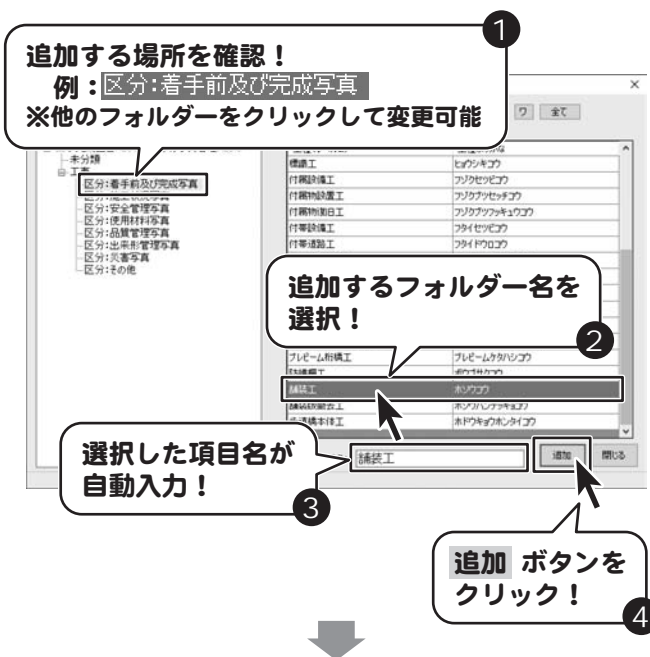
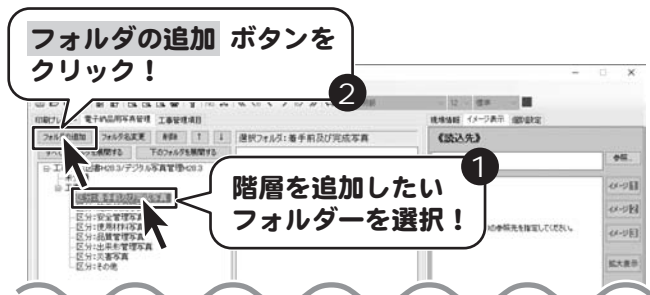
フォルダーを追加する場合

選択している項目の下に新しいフォルダーを追加します。

- ①階層を追加したいフォルダーを選択します。
- ② **フォルダの追加** ボタンをクリックして、フォルダの追加画面を表示します。
- ③左側で追加する場所を確認します。
追加先を変更する場合は、フォルダーをクリックして選択状態（青色）にしてください。
- ④右側でフォルダー名を選択して **追加** ボタンをクリックします。

指定した項目の下にフォルダーが追加されます。

自由な名称でフォルダーを作成したい場合は、追加先を指定後に、右側下の[追加フォルダ名]に名称を入力して、**追加** ボタンをクリックすると、入力した名称でフォルダーが追加されます。



フォルダーを追加できました

- 工事
 - 区分：着事前及び完成写真
 - 工種：舗装工
 - 区分：施工状況写真

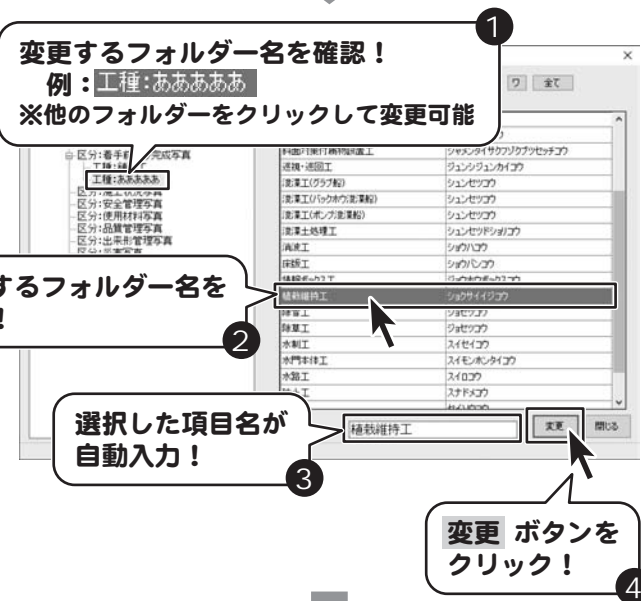
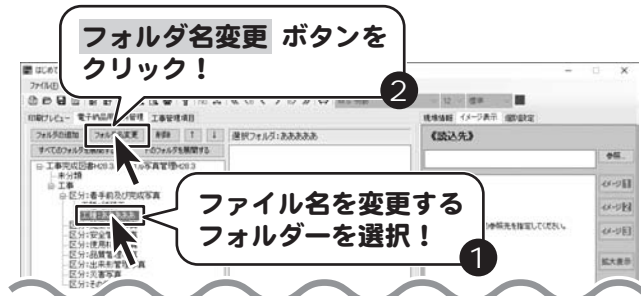
工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

フォルダー名を変更する場合

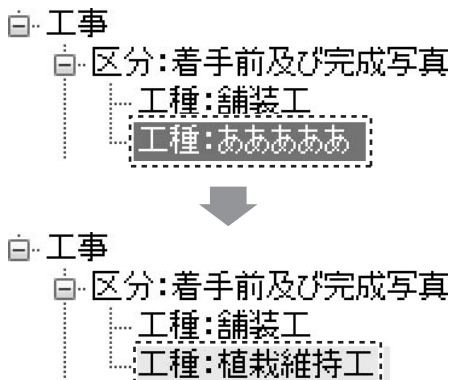
フォルダー名を変更したい場合は、
変更するフォルダーを選択してから
フォルダ名変更 ボタンをクリックします。

フォルダの編集画面が表示されましたら
以下の手順で変更を行います。

- ①左側で名称変更するフォルダーが選択されているか確認します。（青色で選択状態）
- ②右側で変更したい名称を選択、または右側下の[追加フォルダ名]に名称を入力して、**変更** ボタンをクリックすると、フォルダー名が変更されます。



フォルダー名を変更できました

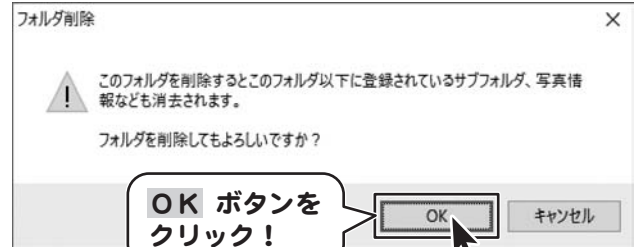
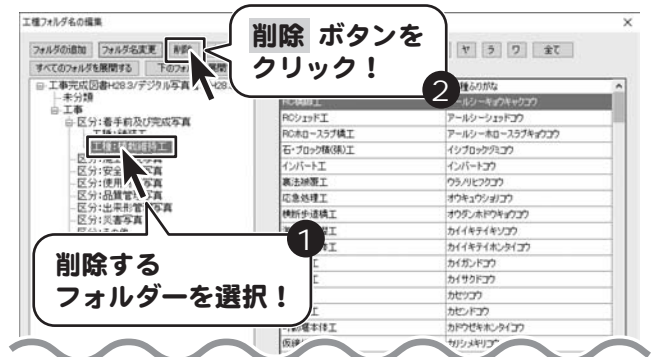


工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

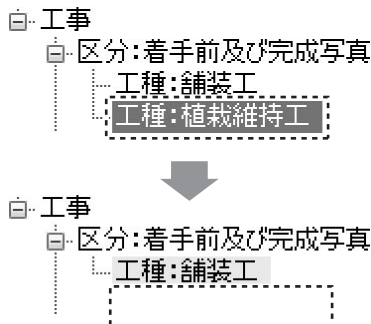
フォルダーを削除する場合

削除したいフォルダーを選択します。

削除 ボタンをクリックすると、確認画面が表示されますので、内容を確認して OK ボタンをクリックすると、フォルダーが削除されます。



フォルダーが削除されました

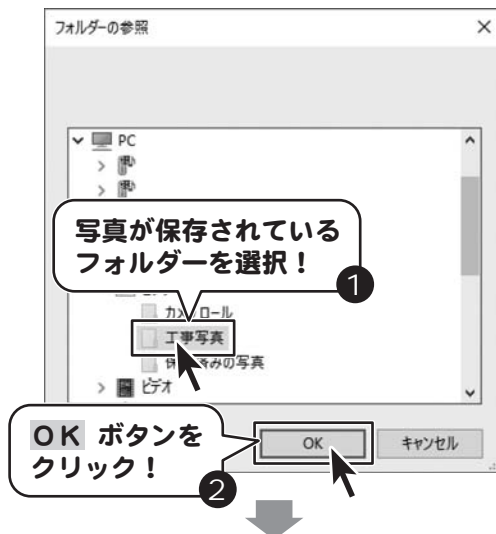
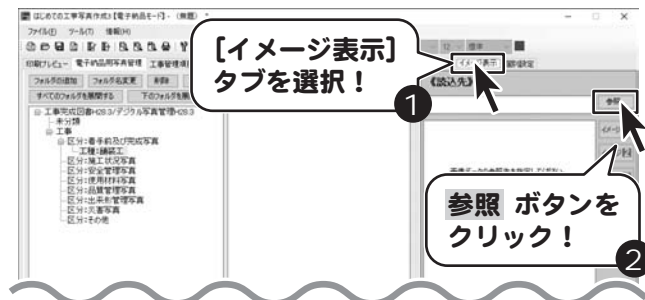


工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

3 写真を仕分け先に取り込みます

[イメージ表示]タブをクリックし、
《読込先》の **参照** ボタンをクリックします。

フォルダーの参照画面が表示されますので、
写真が保存されているフォルダーを指定し、
OK ボタンをクリックします。



[イメージ表示]タブに、指定したフォルダー内の
写真が一覧表示されます。



[イメージ表示] タブに写真が読み込まれました

工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

左側のフォルダー一覧から、写真の仕分け先のフォルダーを選択します。

[イメージ表示]内の写真一覧から、写真プレビュー枠へ、写真をドラッグ&ドロップで取り込みます。



取り込まれている写真の枚数が表示されます。

工種：舗装工 (1)

写真が取り込まれました

[印刷プレビュー]タブで確認する

[印刷プレビュー]タブをクリック！

分類したフォルダー名が記載されます



工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

4 取り込んだ画像の情報を入力します

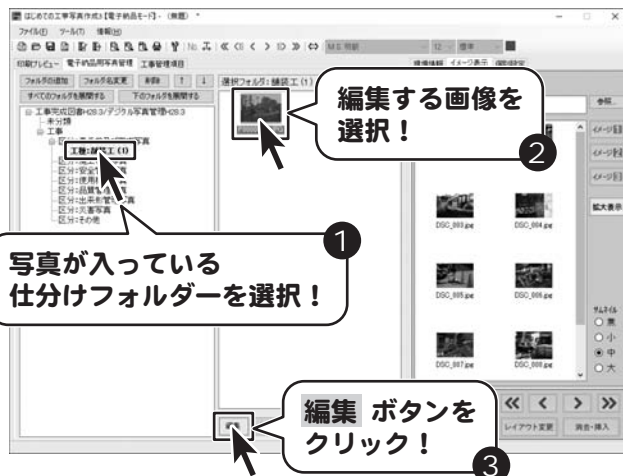
写真プレビューから編集する写真を選択し、**編集** ボタンをクリックします。

または、写真をダブルクリックします。

写真情報編集画面が表示されますので、各項目の内容を入力・設定します。

すべての設定が終わりましたら、**×** ボタンをクリックして、写真情報編集画面を閉じます。

※写真情報編集画面の各項目の詳細は
オンラインマニュアルをご覧ください。



工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

5 工事管理項目を設定します

[工事管理項目]タブをクリックして、
[工事件名等]タブをクリックしたら、
各項目を入力・設定します。

次に、[場所情報]タブをクリックして、
各項目の入力・設定します。

最後に、[施設/発注者/請負者情報]タブを
クリックして、各項目を入力・設定します。

[工事件名等]タブ
をクリック！

[工事管理項目]タブ
をクリック！

各項目を
入力・設定！



発注者コードの検索

発注者コード ボタンをクリックすると、
発注者コード一覧画面が表示されます。
大分類→中分類→小分類の順に
該当する名称をクリックしていくと、
発注者コードを検索することができます。
OK ボタンをクリックすると、
選択した内容の発注者コードが入力されます。

[場所情報]タブ
をクリック！

各項目を
入力・設定！

[施設/発注者/受注者情報]タブ
をクリック！

各項目を
入力・設定！

工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

6 作成した写真帳を保存します

[ファイル]メニューから[名前をつけて保存]を選択すると、保存形式の選択画面(※1)が表示されます。

画像データの保存方法(※2)を選択し、**OK** ボタンをクリックします。

名前を付けて保存画面が表示されましたらファイルを保存する場所を指定し、ファイル名を入力して、**保存** ボタンをクリックします。

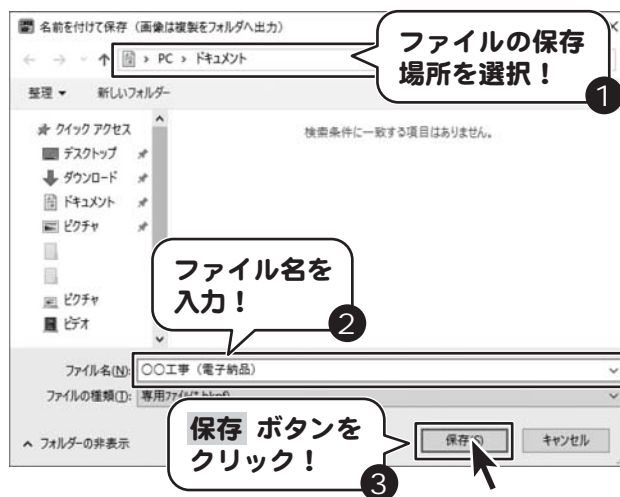
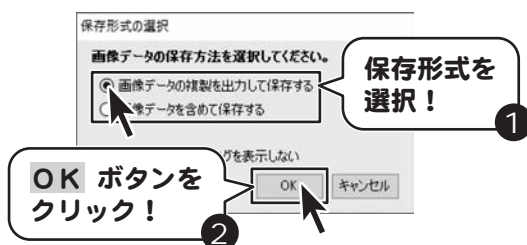
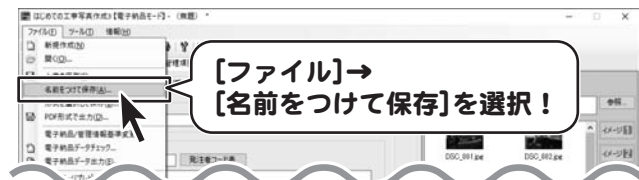
※1

保存形式の選択画面は、[ツール]メニューの[初期設定]→[基本]タブ→[保存形式]で「保存するときに選択する」に設定していると表示されます。

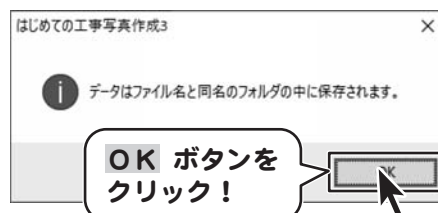
※2

画像データの保存方法については、22 ページをご覧ください。

電子納品モードのデータは、「画像データを含めずに保存する」は適用されません。



保存場所にファイルが
保存されました



工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

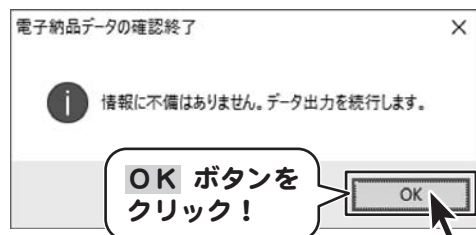
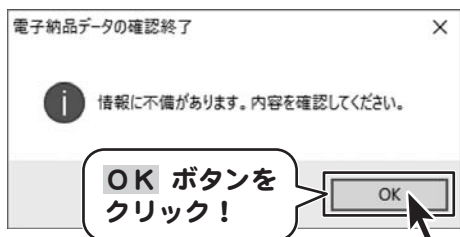
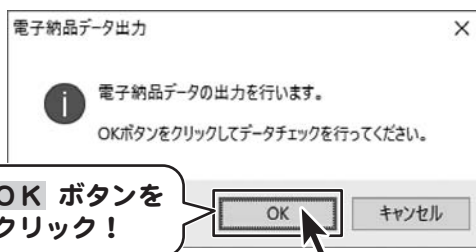
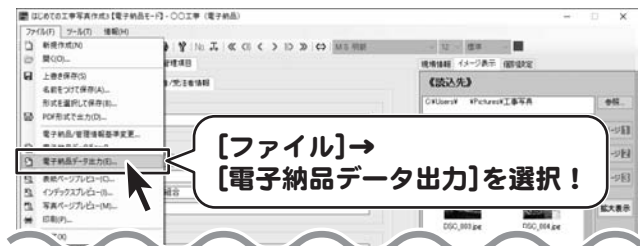
7 電子納品データを出力します

[ファイル]メニューから[電子納品データ出力]を選択します。

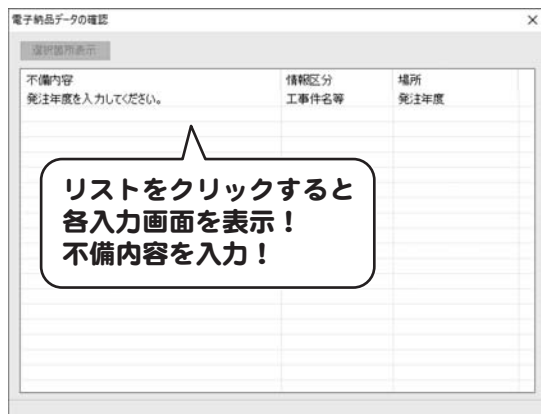
電子納品データ出力の確認画面が表示されますので、内容を確認して **OK** ボタンをクリックします。データチェック後、[情報に不備はありません。データ出力を続行します](※)という確認画面が表示されましたら、**OK** ボタンをクリックして電子納品出力ウィザード画面へ進みます。

※[情報に不備があります。内容を確認してください。]と表示されましたら、**OK** ボタンをクリックします。

電子納品データの確認画面でデータ不備内容がリスト表示されますので、データを確認してください。不備内容をクリックすると、入力先の画面を表示します。



電子納品出力ウィザード画面へ
(次ページ)



工事写真帳を作成する〈電子納品モード〉

データのチェックで不備内容がない場合は、電子納品出力ウィザード画面へ進みます。

出力データの保存先等を設定して、**OK** ボタンをクリックします。

[データ出力が完了しました。]という画面が表示されましたら、データ出力完了です。

各項目を設定！ ①

電子納品出力ウィザード

出力先を指定してください。

※Documents※○○工事(電子納品)※○○工事(電子納品)

参照

出力データの分割

☒ 出力データを分割しない

☐ 出力データを分割する

CD-R(700MB)

700

MB

OK ボタンをクリック！ ②

OK

キャンセル

電子納品データ出力

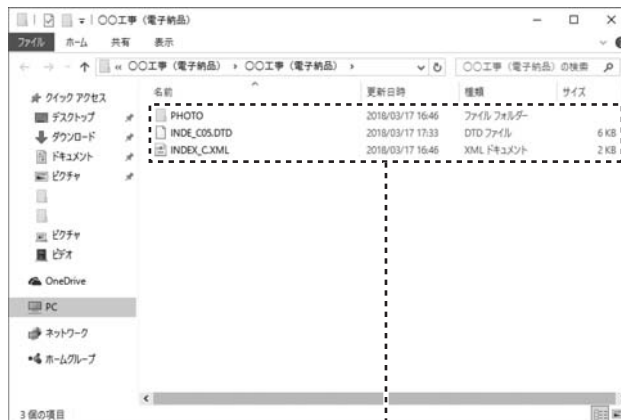


データ出力が完了しました。出力先のフォルダを表示しますか？

はい ボタンをクリック！

はい(Y)

いいえ(N)



電子納品データが保存されました

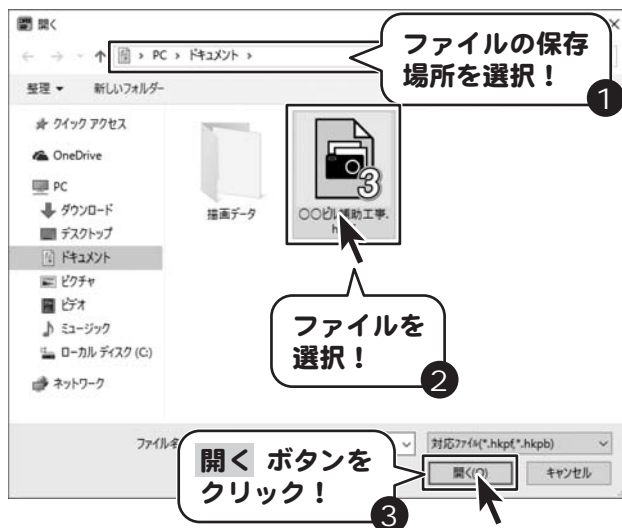
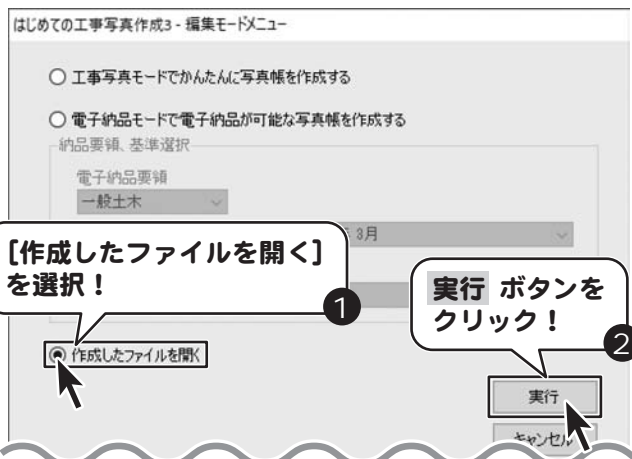
作成(保存)した工事写真帳を開く

編集モードメニュー画面から開く

「はじめての工事写真作成3」を起動すると
(起動方法は11~12ページを参照)、
編集モードメニュー画面が表示されます。

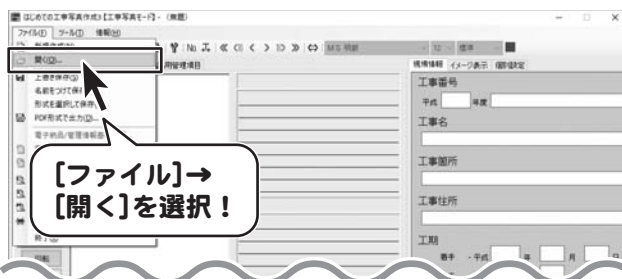
[作成したファイルを開く]を選択して、
実行 ボタンをクリックします。

開く画面が表示されますので、ファイルの
保存場所を指定し、ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。



メイン画面から開く

[ファイル]メニューから[開く]を選択します。
開く画面が表示されますので、ファイルの
保存場所を指定し、ファイルを選択して、
開く ボタンをクリックします。



「工事現場写真整理 Lite」の概要

『工事現場写真整理 Lite』は、工事写真や施工写真をデジカメやメモリーカードから取り込み、階層ごとに仕分けて整理することができるソフトです。

※ソフトに取り込んだ写真は、ソフト専用の「写真整理帳」に写真を複製するので、デジカメやメモリーカード内の元の写真はそのまま残ります。

取り込んだ写真は写真名順や撮影日時順などで表示されますが、仕分けフォルダーを利用することで、よりわかりやすく整理することができます。

取り込まれた写真は様々な用紙サイズで印刷できるほか、仕分けフォルダーの階層を保持したまま書き出すこともできます。また、取込済み写真一覧の写真を『はじめての工事写真作成3』の工事写真帳にドラッグして配置することができます。

付属ツール「誰でもできるデジカメ編集mini2」では簡易的な写真の切抜き・補正もできます。



デジカメ、メモリーカード、Android機器、パソコン内の写真をかんたん操作でソフトに取り込み！



写真を選択して
仕分け先のフォルダーへ
ドラッグ&ドロップ！

仕分けフォルダーで
写真を整理！

仕分けフォルダーを
出力！



仕分けフォルダーを
階層を維持したまま
写真データを含めて
出力できます。

写真を選択して
工事写真帳に
ドラッグ&ドロップ！



「工事現場写真整理 Lite」の概要

本棚の画面で、写真を保管する写真整理帳を作成し、写真整理帳を開いて写真を取り込むまでの手順をご案内します。

- 1 本棚に新しい写真整理帳を作成します
- 2 写真整理帳を開きます
- 3 写真整理帳に写真を取り込みます

1 本棚に新しい写真整理帳を作成します

ソフトを起動すると、右のような本棚の画面が表示されます。
(起動方法は、11～12ページをご覧ください)

まずはじめに、写真を取り込んで保管しておく写真整理帳を作成します。



ボタンをクリックしてください。

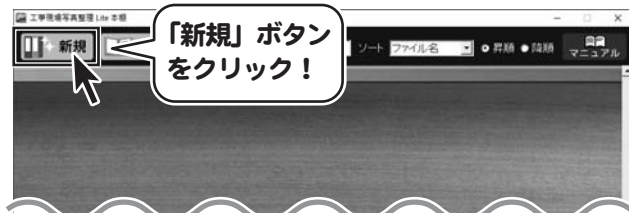
新規作成画面が表示されますので写真整理帳名を入力します。
写真整理帳名は、1行に12文字(全角)まで入力でき、3行※まで表示することができます。
※写真整理帳名の3行目は、ファイル内の仕分けフォルダーの数が5つ以上の場合に表示されます。

入力が終わりましたら、**新規作成** ボタンをクリックします。

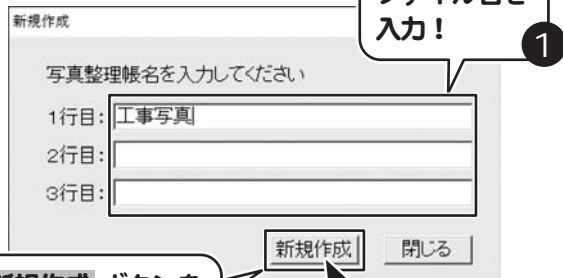
確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。



「工事現場写真整理 Lite」のショートカットアイコンをダブルクリック！



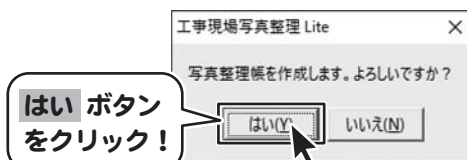
「新規」ボタンをクリック！



ファイル名を入力！

新規作成 ボタンをクリック！

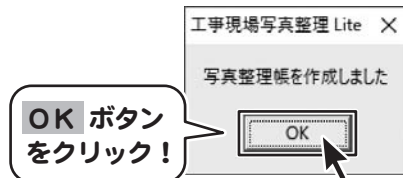
※写真整理帳名の3行目は、ファイル内の仕分けフォルダーの数が5つ以上の場合に表示されます。



はい ボタンをクリック！

「工事現場写真整理 Lite」の概要

続いて **OK** ボタンをクリックしますと、本棚に新しい写真整理帳が作成されます。



2 写真整理帳を開きます

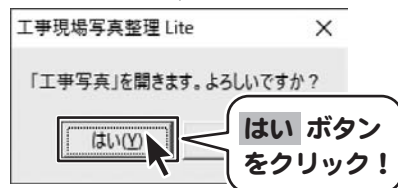
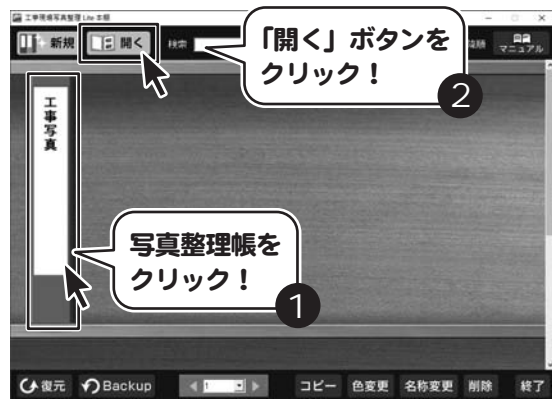
写真整理帳をクリックすると赤い枠が表示され、選択状態になります。



ボタンをクリックします。

※または、写真整理帳をダブルクリックします。

確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックすると、選択した写真整理帳が開きます。



「工事現場写真整理 Lite」の概要

写真整理帳を開くと、右のような画面に切り替わります。

この画面では、写真整理帳に保存している写真を一覧表示します。

※新しい写真整理帳を開いた時は、写真が保存されていないので、右のように何も表示されません。



保存されている写真が表示されます

3 写真整理帳に写真を取り込みます

写真の取り込みは、取り込む機器などによって方法が異なります。

ここでは、デジタルカメラの写真を取り込む方法を説明します。

他の機器（メモリーカード、Android機器、パソコン）から取り込む方法は、オンラインマニュアルをご覧ください。

※写真を取り込む際にはシステムドライブに十分な空き領域があることを確認してください。


パソコンにデジタルカメラを接続します。

デジタルカメラの機種によっては、パソコンと通信する設定にしてください。






「工事現場写真整理 Lite」の概要

写真を取り込む

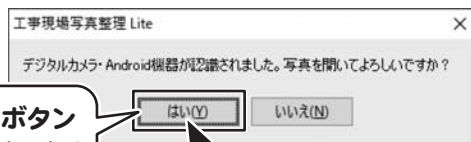
ボタンをクリックするとメニューが表示されますので、「 デジタルカメラ・Android機器の写真を取り込む」を選択します。



写真を取り込む

-  デジタルカメラ・Android機器の写真を読み込む(A)
-  メモリーカードの写真を読み込む(Y)
-  パソコンのフォルダーにある写真を読み込む(Z)

「写真を取り込む」ボタンをクリック →
「デジタルカメラ・Android機器の写真を読み込む」を選択!



はい ボタン
をクリック!

※設定によって、確認画面が表示されない場合もあります。



デジタルカメラの写真が読み込まれて一覧表示されます。

表示された写真は、ソート機能で並び替えたり、撮影日で絞り込んで表示することができます。



デジタルカメラ内の写真が表示されました

「工事現場写真整理 Lite」の概要

写真一覧の中から、写真整理帳に取り込む写真をクリックして選択します。

写真をクリックすると「選択」、もう一度クリックすると「選択解除」になり、複数選択ができます。（選択された写真は、赤枠が表示されます）

写真が選択できましたら、

選択した写真を取り込む ボタンをクリックします。

確認画面が表示されますので、**はい** ボタンをクリックします。

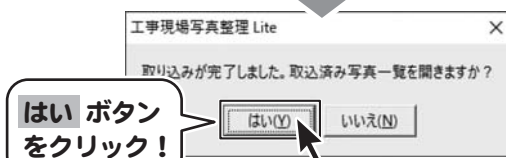
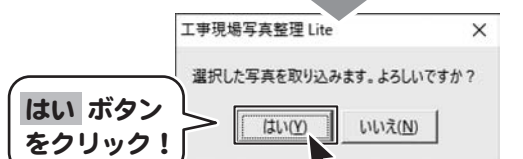
取り込みが完了すると、続いて確認画面が表示されます。
写真整理帳に取り込んだ写真（取込済み写真一覧）を表示する場合は、**はい** ボタンをクリックします。

はい ボタンをクリックすると、右のような取込済み写真一覧の画面に切り替わります。取込済み写真一覧では、写真の背景が黄色になっています。
※前の画面で **いいえ** をクリックした場合は、**取込済み写真一覧** ボタンをクリックすると表示を切り替えることができます。

この画面で取り込んだ写真の管理を行います。



選択した写真を取り込む ボタンをクリック！



取り込んだ写真の管理や印刷、その他の操作方法の詳細はオンラインマニュアル（閲覧方法 13 ページ）をご覧ください。

お問い合わせ窓口

メールでのお問い合わせ

E-mail info@irtnet.jp

サポート対応時間：10:00～17:30（土・日、祭日を除く）

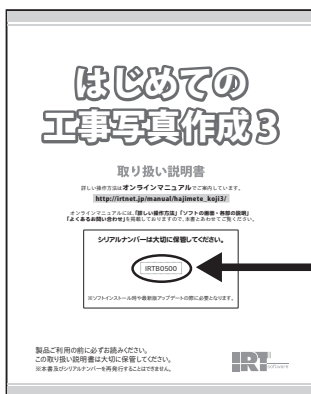
本ソフトに関するご質問・ご不明な点などございましたら、パソコンの状況など下記の例を参考に出来るだけ詳しく書いていただき、メールにてユーザーサポートまでご連絡ください。

○ソフトのタイトル・バージョン

例:「はじめての工事写真作成3」

○ソフトのシリアルナンバー

本書の表紙に貼付されています。



**シリアルナンバーシール
貼付場所**

○ソフトをお使いになられているパソコンの環境

・OS及びバージョン

例: Windows 10 Windows Updateでの最終更新日〇〇年〇月〇日

・ブラウザのバージョン

例: Internet Explorer 11

・パソコンの仕様

例: SONY XXXX-XXX-XX Pentium III 1GHz HDD 500GB Memory 2GB

・プリンターなど接続機器の詳細

例: プリンター EPSONのXXXX(型番)を直接ケーブルで接続しているインクジェットプリンター、
ドライバースoftwareは更新済み

○お問合せ内容

例: ~の操作を行ったら、~というメッセージがでてソフトが動かなくなった

□□□部分の操作について教えてほしい…etc

○お名前

○ご連絡先など

※メールの場合、お客様のメールサーバーのドメイン拒否設定により、

弊社からのメールが受信されない場合がありますので、その際は設定をご確認ください。

お問い合わせ窓口

10分間電話サポート(予約制)サービス

10分間電話予約サポート(予約制)をご利用になるには、事前にユーザー登録が必要となります。下記ページからユーザー登録をおこなってください。
※ユーザー登録の際は、シリアル番号の入力が必須となります。
シリアル番号は、本書の表示に貼付しています。

IRTホームページ ユーザー登録ページ

URL <http://irtnet.jp/user/>

10分間電話予約サポート(予約制)の詳しい内容は下記の弊社サポートページをご覧ください。

IRTホームページ サポートページ

URL <http://irtnet.jp/support.htm>

※サポートサービスは、予告無く変更、または終了する場合があります。
最新のサポート情報は、弊社ホームページ(上記)をご覧ください。

IRTホームページ

URL <http://irtnet.jp/>

ホームページでは、**ソフトウェアの最新情報、アップデート情報**をお知らせしております。最新版のソフトウェアをダウンロードしてお使いいただけます。

オンラインマニュアル

URL http://irtnet.jp/manual/hajimete_koji3/

オンラインマニュアルでは、**詳しいソフトの操作方法や画面説明、よくあるお問い合わせ**などを掲載していますので本書と合わせてご覧ください。